



# おがたっ子



《めざす子ども像》

「元気に登校，笑顔で下校」

【自立】粘り強く挑戦する子

【敬愛】自他を大切にする子

【創造】考えを持ち表現する子

【緒方学園教育目標】 「未来に向かって生きる力」を備えた 緒方っ子の育成



8月版 文責：佐藤 公彦 TEL0974-42-3150 Fax0974-24-4020

## のびのび伸びる 2学期に！

37日間の夏休み，子どもたちは家庭や地域でのびのびと楽しく過ごせたでしょうか。連日の「熱中症警戒アラート」のため，外で活動することが思うようにできなかったのではないかと思います。

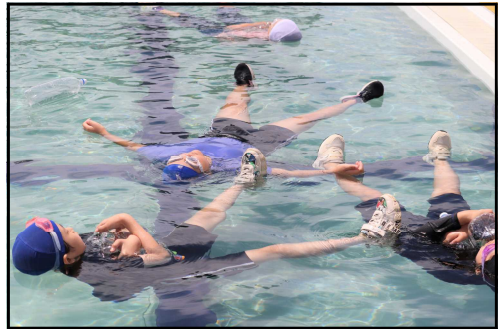
2学期はまず運動会が大きな行事になります。体を暑さに慣らしていくことも大切です。朝食をしっかりとることで適度な塩分とエネルギーを体に入れ，夜は睡眠をしっかりとるようにお願いします。



## 4・5・6年着衣泳を学ぶ

毎年のように各地で水の事故が発生しています。いざというときに自分の身を守る術を身につけておく必要があります。7月，消防署にお勤めで着衣泳の学習を進めている方を講師としてお招きしました。

落水時，大の字で仰向けの姿勢になり，体の力を抜いて背浮きをして呼吸を確保し，救助されるまで浮き続けます。服を着たまま上手に泳ぐことではありません。子どもたちはペットボトルなどを抱いて背浮きの練習を行いました。



## 6年ジオサイト見学

7月18日，6年生が緒方町内のジオサイトなどを巡る現地学習会を行いました。

豊後大野市資料館の後藤 祥さんに案内・解説をお願いし，原尻橋上流の緒方上井路取水口，上年野区平瀬集落の水田風景，長谷緒井路烏嶽円形分水，滞迫峡を見学。滞迫峡では柱状節理を見ながら弁当を食べ，その後，火砕流で蒸し焼きになった炭化木が埋もれた洞窟探検も行いました。

緒方町にある価値ある風景，先人の知恵を知る貴重な時間になりました。



## 8月6日 平和を願う日

1945年8月6日に広島，3日後の8月9日に長崎に原爆が投下されて79年が経ちました。この2つの原爆であわせて21万以上の人がその年に亡くなりました。

この日は6年生が長崎への修学旅行で学んだことなどの発表をしました。また，緒方町の「平和を願う地域の住民」の皆さんが，平和を願う詩「いのり」の朗読劇を通して平和・命の大切さを訴えるメッセージを伝えてくださいました。

各学年でも平和や戦争，原爆について考える学習が行われました。

